

① 全国消費生活情報ネットワーク・システム バイオネット (PIO-NET) の拡充・強化 (201百万円増)

1. 全国消費生活情報ネットワーク・システム (PIO-NET) とは

国民生活センターと全国の消費生活センター (平成 13 年 4 月 1 日現在 449ヶ所) との間をオンラインで結び、各地で受け付けた消費生活相談情報等を収集・蓄積する情報システム

2. PIO-NET の苦情相談件数 (10年間で3.7倍)

平成3年度 ; 170,833 件 ⇒ 平成13年度 ; 624,762 件

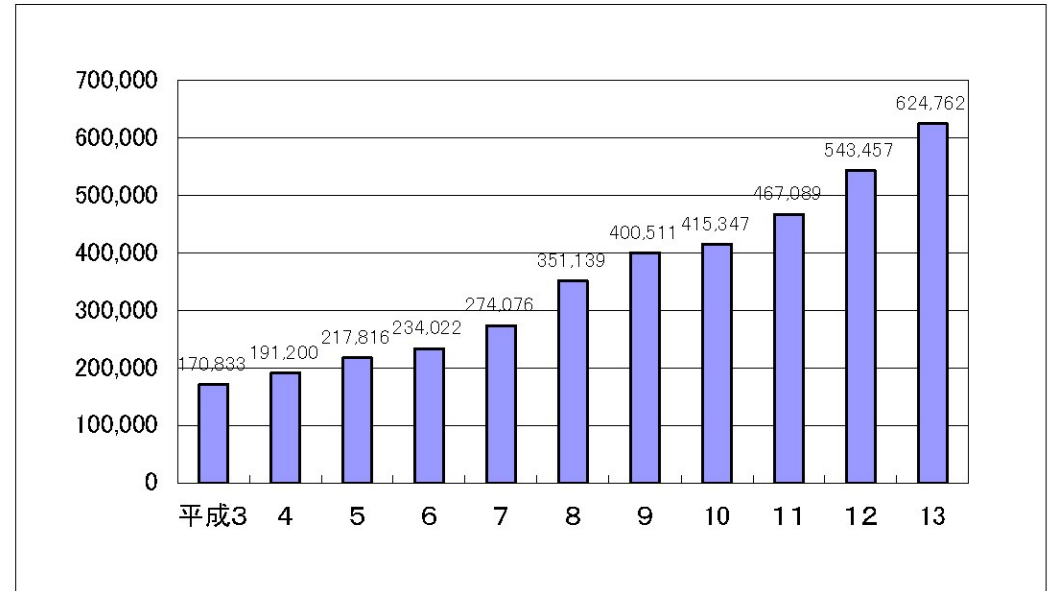
3. PIO-NET 情報の活用 (別紙参照)

- (1) 各地の消費生活センターにおいて相談業務等に活用
- (2) 被害の未然防止・拡大防止を図るため、国民生活センターにおいて分析・評価を加え、一般消費者に対して情報提供
- (3) 中央省庁等からの情報提供依頼に応じて情報提供し、消費者保護政策に活用
など幅広い分野にわたっている。

4. 平成15年度要求の理由・内容

現在の PIO-NET の機器能力は飽和状態に近づいており、日々変化する消費者問題に対応し、迅速な情報収集・提供を行うためには、PIO-NET 機器の拡充・強化が必要。

- (1) ホストコンピュータ機能拡充のための機器 (磁気ディスクサブシステム) の整備 (173 百万円)
- (2) 入力迅速化のためのプログラム開発・研修 (28 百万円)



② 「国の行政機関等の移転について」(昭和63年7月19日閣議決定) に基づく本部機能の移転 (49百万円増)

1. 「国の行政機関等の移転について」(昭和63年7月19日閣議決定)

国民生活センターは移転対象機関とされ、これを踏まえ平成15年度に神奈川県(「商品テスト・研修施設」)に移転する方針が決定済み。

2. 平成15年度要求の理由・内容

国の行政機関等の移転方針に沿って本部機能の移転を行うために必要な建物の改造・改修工事に要する経費

《参考》 P I O - N E T 情報の活用

(別紙)

(1) 全国の消費生活センターへのオンライン提供

○情報提供の内容

苦情相談の概要、危害の内容、商品・サービス名、事業者名 等

○商品・サービス別の主な内訳（平成13年度）

食料品	24,915	レンタル・リース・貸借	31,126
住居品	50,914	金融・保険サービス	64,378
被服品	30,039	運輸・通信サービス	94,127
保健衛生品	27,814	教養・娯楽サービス	42,592
教養娯楽品	88,103	保健・福祉サービス	21,306
		内職・副業・相場	21,502
商品 計	280,760	サービス 計	337,271

(2) 一般消費者への情報提供

○新聞等掲載実績（平成13年度）

- ・ 全国紙 232回
- ・ テレビ、ラジオ 67回

ア. 販売方法・取引に関する最近の情報提供

- 「訪問販売によるリフォーム工事」に係る消費者トラブルの現状と被害防止のための方策（平成14年8月21日公表）
- 訪問販売による給水管の清掃にご注意！（平成14年8月21日公表）
- 投資型金融商品の取引の問題点と提言（平成14年8月7日公表）
- 路上で呼び止め、化粧品・エステなどを勧誘するキャッチセールスのトラブルが多発（平成14年8月7日公表）
- 緊急情報「要注意！高配当をうたって勧誘する“出資金”集め」（平成14年6月17日公表）
- アポイントメントセールスのトラブルが年々増加～呼び出して高額な商品を購入させる～（平成14年6月6日公表）

- 介護が必要な高齢者のための住宅改修～消費者相談からみた問題点と課題～（平成14年5月29日公表）
- 有料情報料、ツーショットダイヤル情報料など～電話関係の「利用した覚えのない請求」に関する相談が増えています～（平成14年5月28日公表）
- 個品割賦購入あっせん契約におけるクレジット会社の加盟店管理の問題点と提言（平成14年4月24日公表）
- 「ジー・コスモス」に関する相談（平成14年3月6日）
- 次々と商品の契約をさせられた-高齢者の消費者トラブル（平成14年1月8日）
- 「債権取立代行」に係る問題～電話等通信回線を通じて提供される情報（ダイヤルQ2、ツーショットダイヤル、インターネット上の有料サイト）、レンタルビデオ等の延滞料など～（平成14年12月5日公表）
- 携帯電話のいわゆる「ワン切り」に関する相談について（平成13年11月28日公表）

イ. 安全性・危害に関する最近の情報提供

- ダイエットをうたった健康食品で深刻な健康被害（平成14年7月12日公表）
- 家庭用フィットネス器具での事故（平成14年4月5日公表）
- 目薬と間違えて点眼～容器が似ていて紛らわしい。50歳を過ぎ、特に高齢者は注意～（平成14年1月8日公表）
- 車椅子での事故～転倒したり、危険な思いをしたことも～（平成13年11月6日公表）
- 「牛海綿状脳症（BSE）」関連情報（平成13年11月5日公表）

(3) 中央省庁への情報提供

- ・中央省庁からの依頼に応じた情報提供（平成13年度）135件